

教育学部 学校教員養成課程

養護に関する科目

免許法施行規則に定める 専門科目区分等			左記に対応する開設専門科目			
科目区分	各科目に含める必要事項	単位数	科目名	一種	二種	備考
				単位数	単位数	
				必修	必修	
養護に関する科目	衛生学・公衆衛生学 (予防医学を含む。)	4	衛生学及び公衆衛生学 衛生行政 保健行動概論 保健統計学 社会福祉論 口腔保健学	2 1 1	2	
	学校保健	2	学校保健 (学校安全を含む。) 小児保健学 保健指導の理論と実際 学校ヘルスプロモーション論 学校保健情報処理	2	2	
	養護概説	2	養護実践学概論 養護活動演習 養護活動特別演習	2	2	
	健康相談活動の理論・ 健康相談活動の方法	2	健康相談活動Ⅰ 健康相談活動Ⅱ	2	2	
	栄養学 (食品学を含む。)	2	食品栄養学	2	2	
	解剖学・生理学	2	解剖学 人間機能学	2 2	2 2	
	「微生物学, 免疫学, 薬理概 論」	2	微生物学 免疫学	2	2	
	精神保健	2	精神保健学 思春期精神保健学	2	2	
	看護学 (臨床実習及び救急処置を含 む。)	10	小児科学Ⅰ 小児科学Ⅱ 外科学・整形外科学 眼科学 耳鼻咽喉科学 皮膚科学 内科学 学校救急処置活動 (実習を含む) 養護教諭と看護 学校看護実習Ⅰ 学校看護実習Ⅱ 臨床実習	2 2 1 1 2 2 1 1 4	2 2 2 4	

(注) 下記科目については、養護に関する科目にあてることができるものとします。

【保健体育→養護教諭】生理学 (運動生理学を含む) →人間機能学, 解剖学→解剖学,
衛生学及び公衆衛生学→衛生学及び公衆衛生学, 学校保健概論→学校保健 (学校安全を含む)

※ この一覧は教育学部生が在学中に副専攻で教員免許状を取得する場合の科目一覧になります。必修科目などは教育学部の方針で定めている場合があるので、卒業後に科目等履修生として不足する単位を取得する場合には履修方法が異なります。

教育学部 学校教員養成課程

養護教諭免許状の教育の基礎的理解等に関する科目

免許法施行規則に定める 専門科目区分等			左記に対応する開設専門科目				
科目区分	各科目に含める必要事項	単位数	科目名	一種		二種	備考
				単位数		単位数	
				必修	選択必修	必修	
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	8	教育基礎論 現代教育思想 学校教育と市民	1		1	
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教職概論 実践から学ぶ教職論 実践に活かす教職論	1		1	
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育制度と経営論 メディア社会と学校教育 少年法制からみた教育 教育政策学 教育行財政 学校の安全管理と安全教育	1		1	
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の課程		発達と学習の心理学 児童発達心理学 学習の心理学	2		2	
	特別の支援を必要とする幼児、自動及び生徒に対する理解		特別支援教育の理論と方法	2		2	
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論 横断型授業づくり入門 カリキュラムマネジメントの実践	1		1	
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳、総合的な学習の時間及び特別活動に関する内容	6	道徳教育の理論と方法 総合的な学習の時間と指導法 特別活動の理論と実際 ICT授業実践入門 ディベート教育論 教育方法学 学力形成論	2 1 1 2* 2* 1* 1*		2 1 1	すべての*科目から 3単位選択必修
	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）		教育方法・技術 教師の授業力育成	1 2*		1	
	生徒指導の理論及び方法 ※は、教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む)の理論及び方法の内容を含む		生徒指導・教育相談の理論と実際※ 生徒指導の社会心理学 生徒指導とコミュニケーション いじめ・不登校と子どもの権利 ジェンダーと教育課題 生徒指導と教育相談※ 問題行動とその指導※ 生徒指導・教育相談の実際※ 生徒指導・教育相談・進路指導の実際Ⅰ※ 生徒指導・教育相談・進路指導の実際Ⅱ※ 実践！生徒指導※ 臨床教育実践※	2* 1* 1* 1* 2* 2* 2* 1* 1* 2* 2*			
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む)の理論及び方法 ※は、生徒指導の理論及び方法の理論及び方法の内容を含む		生徒指導・教育相談の理論と実際※ 児童・生徒の不応答 学校心理学の基礎 児童虐待と非行 生徒指導と教育相談※ 問題行動とその指導※ 生徒指導・教育相談の実際※ 生徒指導・教育相談・進路指導の実際Ⅰ※ 生徒指導・教育相談・進路指導の実際Ⅱ※ 臨床心理学概論 実践！生徒指導※ 臨床教育実践※ 非行臨床概論	2 1* 1* 1* 2* 2* 2* 1* 1* 2* 2* 2*		2	
教育実践に関する科目	教育実習	5	養護実習事前・事後指導 養護実習	1 4		1 4	
	教育実践演習	2	教職実践演習	2		2	

(注) 養護教諭免許状に係る大学が独自に設定する科目については、「養護に関する科目」、「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」の必要単位数を修得することで、教員免許法上の必要単位数を満たすことができます。しかしながら、養護教諭教育の理解を深める意味でも、加えて履修することを推奨します。

なお、その場合には、養護教諭コースの「学校及び教育の諸課題に関する科目」のうち、備考に養護教諭免許状に対応している科目から選択するか、「養護に関する科目」、「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」の区分のうち、すでに履修している必修科目及び選択必修科目以外から選択してください。

※ この一覧は教育学部生が在学中に副専攻で教員免許状を取得する場合の科目一覧になります。必修科目などは教育学部の方針で定めている場合がありますので、卒業後に科目履修生として不足する単位を取得する場合には履修方法が異なります。